

大宝

令和6年度 大宝小学校 学校だより

第11号

12月20日(金)発行

名古屋市立大宝小学校

TEL 682-6138

HPアドレス <https://www.nagoya-c.ed.jp/school/taiho-e/>

よいお年をお迎えください

先日の作品展や個人懇談会では、お忙しい中、ご来校いただきありがとうございました。2学期は運動会や作品展、60周年の周年行事などの大きな行事があり、子どもたちの成長をたくさんみることができました。

保護者の皆様には、今学期もご理解・ご協力をいただきまして、ありがとうございました。

みんなでつくったモザイクアート

60周年記念作品として、全校みんなでモザイクアートをつくりました。児童一人一人が自分の似顔絵を描き、それを組み合わせるとすてきな1枚の絵が完成しました。現在は、北校舎1階に飾られています。まだご覧になられていない方は、来校の際にぜひご覧ください。



< まゆみの部屋 >

◆ すてきなスローガンがいっぱい! ◆

各学級で考えたスローガンから、大宝小のINGスローガン「ありがとう この一言で 笑顔の輪」が決まりました。他のスローガンもとてもすてきなので紹介します。

「元気 スマイル もっと 明日へ…」
「優しさが ヒトを助ける」
「やさしさで ひとりひとりを たいせつに」
「楽しい教室 みんななかよし」
「なかよく やさしく いっぱいに」
「たいせつな いのちを ほめあいながら いれいいじんせいをつくろう」
「なかよく たのしく きまりよく」
「『大丈夫?』 勇気を出して自分から その一言ですくえる心」
「優しく 仲良く 元気な『~たい』が いじめをなくす 大宝小」
「自然と笑顔(ほほえみ)あふれる学校」
「みんなでなくそうSOS そして笑顔を 100 倍に!」
「あふれる笑顔は 仲間との大切な宝物」
「見て見ぬふりはやめようよ 早く気づいて小さないじめ」
「みんなで 一つの 笑顔づくり」
「正しく たのしい みんな スマイル ハッピー ☺」



クラスで一生懸命に話し合ってる姿こそが、INGです。みんなで考えたスローガンも、学校のスローガンと同じように大切にしていってほしいと思います。

◆ 大宝小 60 周年記念式典を終えて ◆

60年前、「学校や学区の宝物は子ども。宝物の大切な子どもたちを、先生・家族・学区の大人みんなで包んで見守る学校になってほしい」と願いを込めて決まった「大宝」の名前。12年後には地名にもなりました。歴史を振り返り、改めて多くの方々が大切に育んでくださった素晴らしい学校だと感じました。大宝小に関わられた全ての方に感謝します。

1 月行事予定

- 6日(月) 自動払込日
- 7日(火) 始業式 3時間授業 11:30ごろ下校
- 8日(水) 3時間授業 11:30ごろ下校
- 9日(木) 給食開始 4時間授業 13:25 ごろ下校
- 10日(金) 4時間授業 13:25ごろ下校
避難訓練
スクールカウンセラー来校日
- 13日(月) 成人の日
- 14日(火) 委員会活動 避難訓練予備日
- 15日(水) 4年校外学習:瀬戸蔵(弁当)
発育測定1・2年
- 16日(木) 発育測定3・4年たんぼぼすみれ
学校保健安全委員会
- 17日(金) 3年校外学習:市政資料館(弁当)
発育測定5・6年
スクールカウンセラー来校日
- 21日(火) クラブ活動
- 24日(金) 4年:思春期セミナー(2・3限)
スクールカウンセラー来校日
たより配付
- 28日(火)・30日(木) 読み聞かせの会
- 31日(金) スクールカウンセラー来校日

INGキャンペーン

INGとは、「I(いじめの) N(ない) G(学校づくり)」のことです。今年度は、INGフラッグに掲載するスローガンと絵を、全校児童が考えました。

大宝小学校のスローガンは、「ありがとう この一言で笑顔の輪」に決まりました。フラッグの絵も全校から募集し、投票により下の図案になりました。このスローガンのように、『ありがとう』の言葉があふれ、いじめのない『笑顔の輪』が広がる学校にしていきます!



60周年記念式典・講演会



60周年記念式典



講演される宮西達也先生



宮西先生が講演会で描かれた絵

12月6日(金)に60周年記念式典・記念講演会を行いました。6年生が作成したスライドショーでは、開校当時の貴重な写真や、校舎や学校生活の移り変わりの写真などを見て、大宝小の60年の歩みを振り返りました。歴史を受け継ぎ、新たな歩みを未来につなげていこうと、6年生が「一歩ずつ 私たちの足で 進み続けよう」と決意を述べました。多くの学区の皆様にもご来賓としてご臨席賜り、大宝小学校の創立60周年をお祝いました。

記念講演会では、絵本作家の宮西達也先生をお招きし、夢を叶えるためにはたくさんの努力が必要なことや、支えてくださる人々への感謝を忘れないことなどのお話をいただきました。児童からの質問にも、きちんと顔を見て丁寧に答えてくださり、宮西先生の絵本と同じくらい、温かいお人柄が伝わってくるすてきな講演会でした。

また、式典・講演会・作品展では、多くの保護者ボランティアの皆様にご協力いただきました。スムーズに運営を進めることができ、心より感謝申し上げます。

【講演会 児童の感想より】

- ・僕は、宮西先生から本の楽しさ、思いを常感じていました。本の楽しさは、文にのっていないところを想像して読んでみると、自然に笑顔になり、自然に楽しくなることが分かりました。それを宮西先生から教わりました。
- ・小学校に入り、成長するにつれて本から離れていました。しかし、宮西先生や先生・保護者の方々の読み聞かせで昔の頃を思い出したように心から笑えて、本は人と人の心をつなげられるんだなと思いました。

作品展アンケート

R6 作品展アンケート

回答228名

子どもたちの平面作品や記念作品（モザイクアート）から「つたえたい『～たい』からはじまる わたしの思い」のテーマが伝わったと思いますか。	思う	どちらかといえば思う	どちらかと言え ば思わない	思わない
	154	66	5	3

- ・すべての学年の作品が、上手に描かれていて、感心しました。特にモザイクアートは、自分の顔の絵がどこにあるかを探す楽しみもあり、よい試みだと思いました。
- ・お題は決まっているものの、みんな個々で伝えたい事は全く違って、色んな思いの絵があって見ていて楽しめました。段々と学年が上がるにつれて難しいお題にも関わらず、みんなとても上手に描かれていて、子供達の成長は凄いなと思って見ていました。
- ・作品を描いている写真がたくさんプロジェクターで映し出されて、とても素敵でした。作品はとても素敵ですがそれを完成させるまでのプロセスが好きですし、それに取り組んでいる子供たちの顔を見たいし、エピソードを知りたいです。
- ・寒い中、門の前でボランティアの保護者の方が誘導してくださり、先生方はもちろんのこと、ボランティアの保護者の方々にも支えられた作品展だと、改めて頭の下がる思いだった。
- ・舞台の映像は子ども達の作品の作成風景など、普段なかなか見られない様子が見られて良かったです。
- ・ピアノ演奏ができるようになっていたのもとても良い雰囲気でした。
- ・出入口が一箇所のみだったため、混雑時は出入りが止まってしまう、不便でした。次回は二箇所にしていただけると良いと思います。
- ・平面作品やモザイクアートは良かったです。今年は立体作品がなく、少しさみしいように思いました。

この他にも多くのご意見やご感想をいただきました。いただいたご意見をもとに、今後の学校運営につなげていきたいと思っています。アンケートにご協力いただきまして、ありがとうございました。